

- | | | | |
|----|--|----------------------|----------------------|
| 1 | 水溶液を冷やしたり蒸発させたりして、溶けていた物質を固体として取り出す操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 蒸留 ② ろ過 ③ 再結晶 ④ 昇華 | | |
| 2 | 一定の温度において、それ以上溶質を溶かすことができなくなった状態を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 飽和 ② 溶解 ③ 過飽和 ④ 不飽和 | | |
| 3 | 石灰石に反応させて二酸化炭素を発生させるために使用する薬品を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① うすい水酸化ナトリウム水溶液 ② 過酸化水素水 ③ 石灰水 ④ うすい塩酸 | | |
| 4 | 固体の物質を一度高温で溶かしてから再び冷やし、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として取り出す操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① ろ過 ② 再結晶 ③ 蒸留 ④ 抽出 | | |
| 5 | 液体を加熱した際、液体内部から気泡が盛んに発生し、温度が一定に保たれる状態の変化を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 昇華 ② 融解 ③ 沸騰 ④ 凝固 | | |
| 6 | 2種類以上の物質が混ざり合っているものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 混合物 ② 単体 ③ 化合物 ④ 純物質 | | |
| 7 | 密度が空気より小さく、かつ水に極めて溶けやすい気体を捕集するために用いる方法を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 排気置換法 ② 上方置換法 ③ 下方置換法 ④ 水上置換法 | | |
| 8 | 溶液を作る際、溶媒に溶かされる側の物質を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 溶質物 ② 溶媒 ③ 溶液 ④ 溶質 | | |
| 9 | 液体を加熱して気体にし、それを冷やして再び液体として取り出す分離操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① ろ過 ② 再結晶 ③ 蒸留 ④ 抽出 | | |
| 10 | 水溶液において、液体に溶け込んでいる物質のことを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 溶液 ② 溶質 ③ 溶媒 ④ 溶質物 | | |
| 11 | 加熱して濃くした水溶液を冷やしたときに、液体の中から再び現れる状態のものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 気体 ② 水溶液 ③ 液体 ④ 固体 | | |
| 12 | 水溶液中で電離し、その水溶液に酸性という性質を持たせるもととなる粒子を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 水素イオン ② 水酸化物イオン ③ 塩化物イオン ④ ナトリウムイオン | | |
| 13 | 液体を加熱して気体にし、再び冷やして液体に戻すことで分ける方法において、その物質ごとの固有の数値を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 融点 ② 密度 ③ 沸点 ④ 凝固点 | | |
| 14 | 水溶液において、他の物質を溶かし込んでいる液体そのものを何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 溶液 ② 溶媒 ③ 溶媒物 ④ 溶質 | | |
| 15 | 蒸留を行う際、加熱によって発生した気体を冷やして液体に戻すために用いる管状のガラス器具を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 蒸留フラスコ ② 沸騰石 ③ ビーカー ④ 冷却管 | | |
| 16 | 一度溶かした物質を、温度を下げたり溶媒を蒸発させたりして、再び固体として取り出す操作を何という？ | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| | ① 再結晶 ② 蒸留 ③ ろ過 ④ 抽出 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	物質の温度による溶解度の差を利用して行う手法です。	3 再結晶	☐
2	これ以上溶かすことができない状態を <u>飽和</u> と呼びます。	1 飽和	☐
3	石灰石（主成分は炭酸カルシウム）に <u>うすい塩酸</u> を注ぐと、激しい反応が起こり二酸化炭素が発生します。	4 うすい塩酸	☐
4	この性質を利用し、物質を一度高温の液体に溶かし、ゆっくりと冷やすことで不純物を除いた純度の高い結晶として取り出す操作を <u>再結晶</u> といいます。	2 再結晶	☐
5	このとき、液体に加えた熱エネルギーはすべて状態変化に使われるため、液体の温度は一定に保たれます。これを <u>沸騰</u> と呼びます。	3 沸騰	☐
6	<u>混合物</u> は、性質の異なる複数の物質が均一あるいは不均一に混ざり合っている状態です。	1 混合物	☐
7	<u>上方置換法</u> は、容器を逆さまにして、気体を下から入れ込み、容器内の空気を上に追い出すことで気体を集める方法です。	2 上方置換法	☐
8	<u>溶質</u> は溶液を構成する成分のうち、溶かされる側（食塩など）を指します。	4 溶質	☐
9	<u>蒸留</u> は液体を加熱し、沸点の低いものを先に気体にしてから冷却して再び液体として回収する手法です。	3 蒸留	☐
10	溶液を構成する二つの要素のうち、溶かされる側の物質を指します。	2 溶質	☐
11	温度を下げることで溶媒の溶解度が小さくなり、溶けていた物質が溶けきれなくなって出てくる現象を再結晶と呼びます。	4 固体	☐
12	酸性の物質（酸）が水に溶けると、分子が水素原子を放出し、正の電気を帯びた状態になります。	1 水素イオン	☐
13	<u>沸点</u> とは、液体が加熱されて沸騰し、気体になるときの温度です。	3 沸点	☐
14	溶質を溶かし込んでいる液体を指します。	2 溶媒	☐
15	<u>冷却管</u> は、内側の管を通る気体を、外側の筒を流れる水で冷やす構造をしています。	4 冷却管	☐
16	温度による溶解度の差を利用し、熱い飽和水溶液をゆっくり冷やすことで、溶けきれなくなった物質を純粋な結晶として析出させます。	1 再結晶	☐

言えなかった用語ノート